

4. Q&A

Q. 都市計画区域は規制ばかり。メリットは何？

A. 建築基準法をはじめとして、適用となる法律が増えることで規制が増えることは確かです。しかし規制が無ければ誰もやりたい放題に出来てしまい、いずれ自分にとって不利なことも起こりかねません。

都市計画区域による規制は、皆さんの自由な権利を奪う事ではなく、むしろ自己の権利と安全性の確保、そして良好な周辺環境が保全されるという大きなメリットとなります。

Q. 家を建てる時に面倒な手続きやお金がかかるって聞いたけど？

A. 新築や増築する際には建築確認申請を出していただくことが必要となり、建築物が建築基準法の基準に適したものが審査されます。

手数料のかかる申請となりますが、皆さんの大切な生命・財産にかかわる建物が安全であるかを確認するため必要となる手続きです。

Q. 自宅敷地の前の道の幅員が4mありません。都市計画区域内になると、自宅敷地であっても家が建てられなくなってしまうのですか？

A. その道路が幅員1. 8m以上4m未満で、住宅などの建ち並びがあり、都市計画区域が決定した際に県が指定する道路となれば、建築可能となります。
(建築基準法第42条第2項道路)

都市計画区域での建築のルールは僕たちがこれからも安心して生活していくために必要なものであることがわかってもらえたかな？

僕、他にもいろいろお話ししたいんだけど、今回はここまで！！

より詳しく知りたいという方は、ぜひ都市整備課に問い合わせしてみてね！！

